

本学ここに 八十周年を迎う

東京薬科大学新聞

発行所
東京薬科大学
新聞会
男子部 柏木4-600
TEL (312) 2311
女子部 野樫木町31
TEL (821) 4004
発行人 井澤 達雄

記念祭号
特集
増刊16頁
定価一部20円

祝
創立八十周年
カイン製薬工業株式会社
河合製薬株式会社
東京都中野区野方町二ノ二七
電話中野(81)〇四四三(五番)

東京薬科大学創立八十周年を迎えられ、心から御祝辞を申し上げます。今日、日本の医学、薬学の進歩は、ことごとく驚異的なもので、ほぼ世界的な水準に達したと言つても過言ではありません。日本人の平均余命も伸長し、保健衛生の向上に多大の役割を果している次第であります。

創立八十周年を祝って

厚生大臣 中山マサ



貴校が、わが国薬学のゆりかご時代から今日に至るまで数多くの薬学卒業生を世に送り、各人はそれぞれ広い分野にわたつて、わが国に多大な貢献をなされていることを思い、ここに深い敬意を表するものであります。今日では、国民の医療に必要医薬品は、その殆んどが国内において生産供給が可能となり、優秀な医薬品が次々と発明発見され、製剤技術についても改良工夫が講ぜられ、また調剤その他薬事衛生の向上も日進月歩の状況であります。更に一層学生の皆さんに将来を期待し、熱心な御研究をお祈りします。

八十周年を迎えるに臨みて

学長 村山義温



幼序ある行動を人世の心得として礼讃している。しかし人間は半ば以上感情の動物であるから時に感情の激するところ如何なる非常識の事もまた脱線的な事もやりかねない。これに節制を加えて過失のないようにするのが人間としての修養である。我々の意見行動は建設的でないならば薬学を学ぶものは人間の福祉増進の役割を有する平和事業の一で担つていくからどこまでも穏健中正であることを要求される。本学の八十年の歴史を今一度観て諸君の一層の奮励と自重自愛を切に望む。

本学がこの度創立八十周年を迎えるに及び学生諸君に一言申し上げる。本学の歴史は遠く明治の初期にさかのぼり存邦最古の輝ける伝統を誇つてゐる事は既に御存知の通りで、この中に学ぶ諸君はそれだけ人格と教養の練磨に努める義務と責任がある。特に最近の政情不安にあつて学生運動なるものに種々の批判が出てゐる時その感を深くする。私はいつも述べる通り元來中国の哲学の影響を受けて中庸道の信者であるから近時のような極端な学生運動には賛同出来ない。

祝 東 薬 創 立 八 十 周 年



祝
八十周年

ニチバンの 絆創膏

- 皮膚炎防止性
 - 伸縮防水性
 - 紙バツキング
 - 病院用各種サイズ
 - 救急用ガーゼ付
- クリールプラスト
ニチバン ビニールバン (白色・肌色)
ネオバン
絆創膏
ニチバン 救急絆創膏



日絆薬品工業株式会社
東京・大阪・名古屋・札幌・新潟・広島・福岡



祝
八十周年

赤痢・疫痢・淋疾・肺炎・百日咳

アクロマイシンV(ブイ)は、テトラサイクリン塩基に燐酸塩を配合した製剤で速かに大量に吸収され、速かに高い血中濃度を現わします。

★広範囲抗生剤として真価を発揮する

アクロマイシンV

- カプセル 250mg 4入・10入・50入・100入
- 50mg 10入・50入
- シロップ 1cc中25mg含有 30cc (懸液付)
- 60cc (懸液付) 250cc

販売 武田薬品工業株式会社
製造 日本レダリー株式会社

ほかにアクロマイシンは
トローチ・筋注・静注・耳科用・油性
点眼液・眼軟膏・末 があります

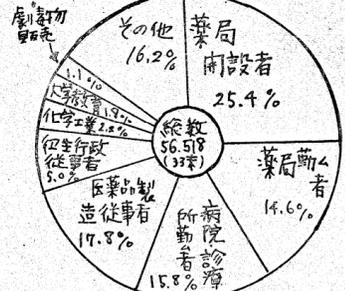
薬剤師の職

プロパー 足でかせぐ仕事 複雑な内容と多い苦勞



専ら製薬会社、市場、あるいは製薬会社に勤務する薬剤師の職は、その内容が非常に複雑で、かつ苦勞が多い仕事である。プロパー薬剤師の職は、その内容が非常に複雑で、かつ苦勞が多い仕事である。プロパー薬剤師の職は、その内容が非常に複雑で、かつ苦勞が多い仕事である。

薬剤師の分布



公務員薬剤師の分布

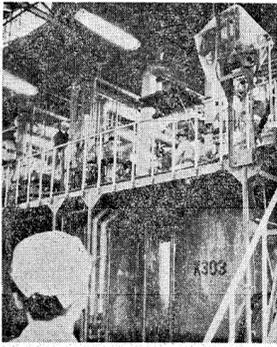
機関	人数
保健所	1,590人
衛生研究所	364人
自衛隊	221人
警察(鑑識)	102人
麻薬取締	60人
防疫所	18人
血液検査所	7人

(昭和34年末)

製薬工場 望まれる研究者肌

薬学教育の問題も

製薬工場は、その発展と共に、研究者の需要を増している。研究者は、製薬工場の発展に不可欠な存在である。研究者は、製薬工場の発展に不可欠な存在である。研究者は、製薬工場の発展に不可欠な存在である。



恵まれすぎる環境 ピンと来ない研究課題

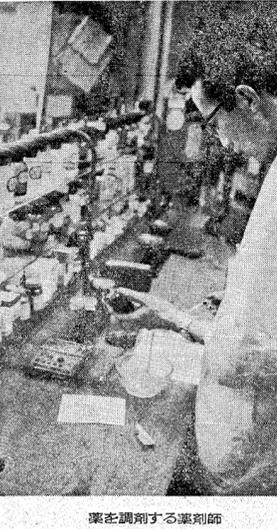
〈防衛庁〉

防衛庁の研究課題は、研究者にとって非常に魅力的である。しかし、恵まれすぎる環境の中で、研究者はピンと来ない研究課題に悩んでいる。研究者は、ピンと来ない研究課題に悩んでいる。研究者は、ピンと来ない研究課題に悩んでいる。

多くの問題を含む 薬局経営

開局薬剤師

薬局経営には、多くの問題が含まれている。開局薬剤師は、これらの問題を解決するために努力している。開局薬剤師は、これらの問題を解決するために努力している。開局薬剤師は、これらの問題を解決するために努力している。



活用される分析化学 女子の進出目立つ



イオン交換膜の合成
及び能力の試験

分析化学は、現代社会において非常に重要な役割を果たしている。女子の進出が目立つ分析化学は、多くの研究者の注目を集めている。女子の進出が目立つ分析化学は、多くの研究者の注目を集めている。女子の進出が目立つ分析化学は、多くの研究者の注目を集めている。

欲しい医学知識 都立衛生研究所

都立衛生研究所は、多くの医学知識を提供している。研究者は、この研究所を通じて最新の医学知識を学ぶことができる。研究者は、この研究所を通じて最新の医学知識を学ぶことができる。研究者は、この研究所を通じて最新の医学知識を学ぶことができる。

ニキビを... エストロオール製剤 新発売!

原因から治して ヒブをきれいに

1日2錠服用、約2週間の運用で目に見えて効果があらわれる。(試供品送呈) 24錠 200円

東京・芝区区内 帝国機器

ズボン・スカートはこれで洗う!

テロン・毛・ナイロン用液体洗剤

ペレゲン

100円でズボン16本・毛布8枚が洗えます。

水鳥印純良医薬品

永い経験と厳密な試験。

岩城製薬株式会社

鼻

痛い手術をせず
のみぐすりです。

鼻療

東京都下谷区内・上野駅前
たてばやし 鶴 堂
建林 松 鶴 堂

座談会 本誌主催

雑多だった学生の年令 戦後、闇バンで食堂に手入れ



司会 本日はお集まりいただきありがとうございます。本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

八十年の流れの中に 東薬生気質の変遷を聞く

東薬生気質の変遷を聞く。東薬生気質の変遷を聞く。東薬生気質の変遷を聞く。東薬生気質の変遷を聞く。東薬生気質の変遷を聞く。

- ### 出席者
- 栗原三氏 (日本薬業相談所社長)
 - 中村三氏 (日里区々々議員)
 - 赤須通夫氏 (化学工業会代表)
 - 可児重一氏 (日本薬師協会副会長)
 - 湯本芳雄氏 (都立衛生研究所薬品第一課長)
 - 黒須滋夫氏 (本学助教)
 - 飯岡寛一氏 (柳井製薬K.K.勤務)
 - 東京薬科大学 回春 (昭和四八年)
 - 東京薬科大学 回春 (昭和四八年)
 - 東京薬科大学 回春 (昭和四八年)
 - 司会 新聞会 井澤 達雄

日本最古の私立薬科大学と云う形容の通り、本学は歩み多岐に八十年の歴史を築き上げた。本学は歩み多岐に八十年の歴史を築き上げた。本学は歩み多岐に八十年の歴史を築き上げた。

向学心に燃えていた初期の学生 ライスカレーで休講頂戴

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

苦勞の多かった初の東薬祭 バンカラの盛衰史

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

のんびりしていた 国家試験

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

当時の遊び場は浅草 就職難だった昭和初期

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

欲しい夢と愛校心 学生らしさを切に望む

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

サボリが増えたのは 大学から?

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

眠むけがさめて あたまスッキリ

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

生活と文化を結ぶ 松坂屋

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

肩のこり、腰の痛みに ソラキ錠

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

鼻 蓄膿症・肥厚性鼻炎 はなつまり・鼻腺炎

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

薬学双書

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

医学書院

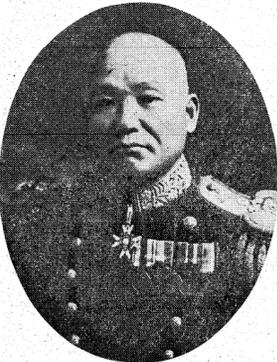
司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。

薬学双書

司会 本日の本誌主催の座談会、本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。本誌の発展に寄与していただきありがとうございます。



元東京薬学専門学校校長 鍋島 豊 太



元東京薬学専門学校校長 上野 金太郎



元東京薬学専門学校校長 池 口 敬 三



元東京薬学専門学校校長 丹波 敬 三



元東京薬学専門学校校長 下 山 順 一 郎



元校長 柴田桂大博士

薬八十年史

歩みと共に

初期の薬学校

薬学の歴史は古い。今より八十年逆のぼること明治十三年十一月、医家であり薬学家であった旧丸岡藩士藤田正方氏により東京本所龜沢町(緑町の説もあるが)の自宅で薬舖の子弟並に薬舖開業志望者の教育を開始したのがその走りである。正式に東京薬舖学校の名の下に発足したのがその一年後の明治十四年十二月、日本橋に移転し学校らしさが出て来たのである。その後人口が増加と共にその名に不満のやからが現れ、ついに、校名も東京薬学校とし明治十六年七月落成した新築校舎に移転した。これ以後校名も二転三転し最後に私立東京薬学校におちつき専門学校に昇格する大正九年迄続いたのであった。



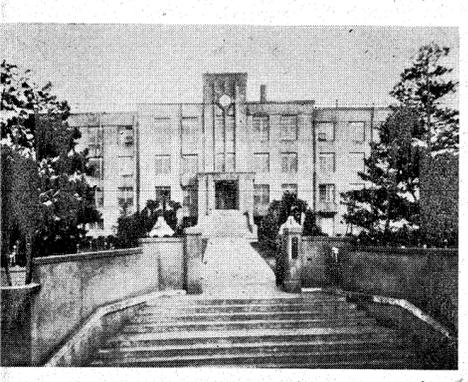
薬舖学校開設者 旧丸岡藩士藤田正方



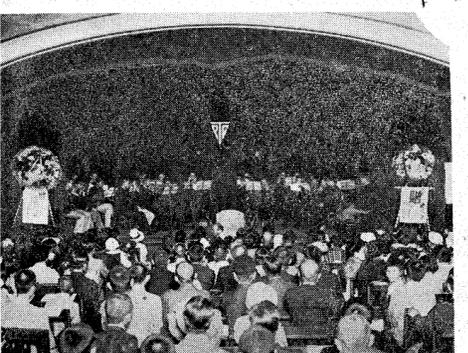
私立薬学校第一回 卒業生 明治二十年春

東京薬科大学八十年の沿革

- 明治7年 医制と共に薬舖の規則を制定
- 明治13年 藤田正方 薬舖学校開く
- 明治16年 新校舎落成 東京薬学校と称す
- 明治19年 藤田正方死亡 別に薬学講習所が設立さる
- 明治21年 薬学講習所と合併 私立薬学校と改称
- 明治30年 上野桜木町に校舎新築、移転す
- 明治33年 私立東京薬学校と改称
- 明治36年 芝、神明町に分校設立、南組薬学校と名づける
- 大正5年 専門学校に昇格 東京薬学専門学校と称す
- 大正12年 関東大震災 本学も被害こうむる
- 昭和3年 柏本校舎落成
- 昭和6年 東京薬学専門学校女子部設立す
- 昭和19年 国際情勢とみに緊迫 陸軍衛生材料廠に学徒動員
- 昭和22年 新教育制度実施さる (6・3・3・4制)
- 昭和23年 大学に昇格、東京薬科大学と称す



柏本校舎 昭和三年に落成 移転した 音楽部第六回演奏会(時事講堂にて 昭和七年)



当時の寮生連と柏木寮(右)

専門学校時代

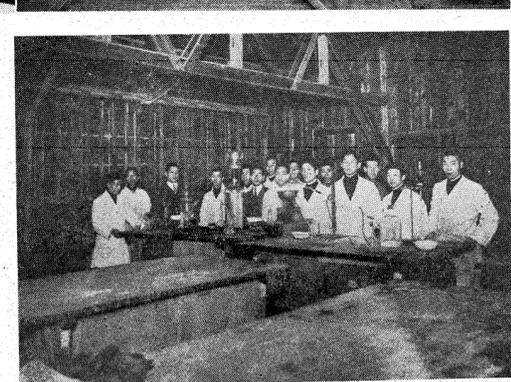
方々に手を打つてようやく専門学校設立認可を受け、生徒を募集し授業を開始し、文部大臣の指定が下りたのが大正九年三月十二日であった。これより専門学校時代が始まる。大正十二年九月一日の関東大震災のおかげで(?)我々の先輩である上原龜吉氏により現在の男子部の所在地二千四百余坪を、震災復興の資として学校に提供してくれた。このおかげもつて昭和三年十一月二十四日に落成し現在の男子部が誕生したのである。



校誌「柏」創刊さる(昭和七年)→



右 講義風景 講師は柴田桂大博士 左 東京薬学校正門



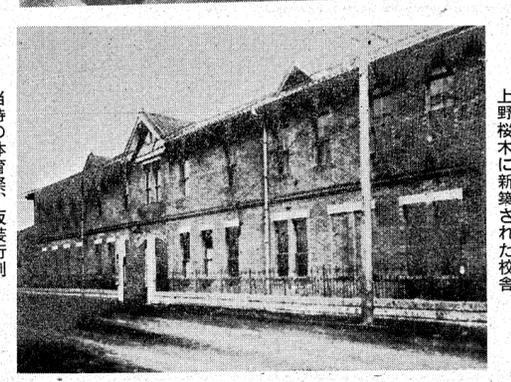
第 製練室 内陣組末もつた。

校章解説

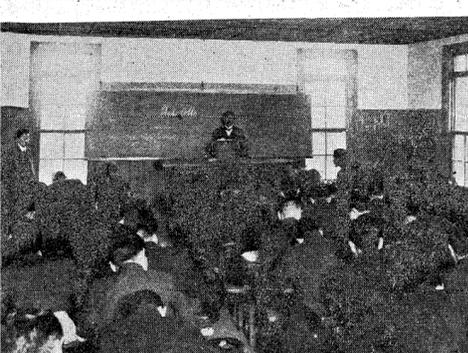
本学の校章は一橋大のマークとよく間違えられるが、ここでその由来を知っておこう。それはFlore Pharmacia! 華咲け薬学の頭文字F.P.Hを組合わせて図案化したものである。下山校長がドイツ留学中にある大学が選定した図案で、同校長に贈られたものを校章にしたと言われている。



長井長博士、出陣、顧問 朝比奈義徳博士、出陣、講師



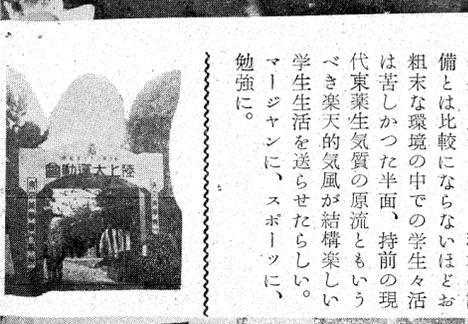
上野桜木に新築された校舎



講義風景 講師は池口慶三博士



泣く子も黙る東薬応援団勢揃い



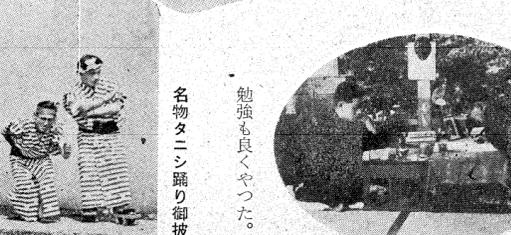
仮装行列の一コマ



勉強も良くやつた。



名物タニシ踊り御披露



右 修学旅行記念写真 石橋山麓海岸にて(大正七年) 左 スポーツも盛ん 剣道部の練習風景



東薬新聞50号の歩み

新聞会OB・OGの思い出から



東薬新聞50号の歩みとは、この新聞の歩みである。私達は、この歩みを、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

東薬新聞創刊の頃

福本 欽

昭和十九年九月、東薬新聞の創刊が決定された。その頃、私は、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

両部合同の新聞部ができるまで

横口 成子

昭和十九年九月、東薬新聞の創刊が決定された。その頃、私は、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

五〇号発刊に際して

顧問 高田 豊造

この新聞は、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

東薬新聞初期の頃

阿井 清一

私達が、東薬新聞の初期の頃を、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

現状打破は「共同新聞」で 限界にきた新聞編集

井澤 達雄

私達の新聞は、現状打破を、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。



七かく会員というものは

この新聞は、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

創刊の吐息が脈々と

小林 数夫

この新聞は、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

会員一人変人 複雑怪

田代 隆

この新聞は、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。この歩みは、新聞会OB・OGの思い出から、追憶する。

祝 東薬新聞50号

東北薬科大学 新聞部
共立薬科大学 新聞部
昭和薬科大学 新聞部
星薬科大学 新聞部
日本大学 新聞部
理工学部一部 新聞部
東邦大学 新聞部
東京薬科大学 新聞部

喜 久 月
台東区谷中町八番地

伝統と創造 組織と個人 現代社会に生きる課題



少女キキ

ベルナルド・ヒトツエ
「キキ」は、純粋無垢な少女の姿を、この大衆文化の中心に打ち立てた。その姿は、現代社会の複雑な人間関係を、単純な美の力で浄化し、読者に希望と慰めを与えている。...

新しい酒を注ごう

長瀬雄三
酒は、人間の生活に深く関与している。新しい酒を注ごう、それは、新しい文化を創造しようという意気込みである。...

歴史的社会に於ける人間のあり方について

藤田健治
歴史的社会においては、個人は常に社会の中で生きていく。そのあり方は、社会の構造と深く結びついている。...

薬学生と政治意識

安保闘争から見た
薬学生は、単に薬を調製するだけでなく、社会の発展と健康に関与している。政治意識を高めることは、彼らの責任である。...

秋の詩

隅田川にて
小舟たゆとう
釣人
糸をたれ
川面を静かに見つめ
木々の葉
いすれ流れ来
いすれ流れ去
釣人、何を思ふや。

政治意識とは何か

政治意識とは、社会の現状を認識し、それに対して行動を起こす意識のことである。薬学生にとって、これは重要な課題である。...

内外の原因

政治意識の形成には、内外の原因がある。内因は個人の素質、外因は社会環境である。...

報告

本校の活動報告。学生生活の充実と、社会への貢献について述べている。...

八十周年を迎えて

本校が創設されたのは、明治二十九年である。八十周年を迎え、その歴史を振り返ると、多くの困難を乗り越えてきたことがわかる。...

新しい酒を注ごう

長瀬雄三
酒は、人間の生活に深く関与している。新しい酒を注ごう、それは、新しい文化を創造しようという意気込みである。...

歴史的社会に於ける人間のあり方について

藤田健治
歴史的社会においては、個人は常に社会の中で生きていく。そのあり方は、社会の構造と深く結びついている。...

薬学生と政治意識

安保闘争から見た
薬学生は、単に薬を調製するだけでなく、社会の発展と健康に関与している。政治意識を高めることは、彼らの責任である。...

秋の詩

隅田川にて
小舟たゆとう
釣人
糸をたれ
川面を静かに見つめ
木々の葉
いすれ流れ来
いすれ流れ去
釣人、何を思ふや。

政治意識とは何か

政治意識とは、社会の現状を認識し、それに対して行動を起こす意識のことである。薬学生にとって、これは重要な課題である。...

報告

本校の活動報告。学生生活の充実と、社会への貢献について述べている。...

糖尿病にのんで効く

糖化抑制薬

ダイアビニース

糖化抑制薬

薬事日報

薬局調剤実務・学生の必読の書

わが国薬学・薬業史

における問題点

〜とくに社会意識の立場から〜

吉岡 信

日本の薬学、薬業。それはヨーロッパにおける場合とまったく異なる風土の中で育ち発展して来たものである。

江戸時代 商人根性に徹した「きぐすりや」

江戸時代は、商人根性に徹した「きぐすりや」といふのが、薬業の中心であった。きぐすりやとは、薬を製造・販売する業者を指す。彼らは、商人としての根柢をもち、利益を追求する傾向が強かった。この時代、薬は単に病を治すための手段ではなく、商人の利益の源となっていた。

明治時代 少なかった薬剤師

明治時代になると、西洋の波が日本に押し寄せた。その中で、薬剤師という職業も登場した。しかし、当時は薬剤師の数が非常に少なかった。彼らは、主に洋薬の輸入と販売に専らで、国内の製薬事業にはあまり関係がなかった。

今日の問題

今日、我々が直面している問題は、薬学と薬業の分離にある。薬学は科学として進歩しているが、薬業は依然として商人の根柢をもち、利益を追求する傾向がある。この二つの間にギャップが生じている。このギャップを埋め、社会に貢献する薬業を育てることが、我々の課題である。

歴史の曲り角に立つ開局者

歴史の曲り角に立つ開局者。彼らは、時代の変化を敏感に察知し、新しい道を切り開いた。彼らの精神は、我々にも伝わるべきである。彼らの成功は、努力と情熱の結果であり、我々も彼らに倣って努力を怠らぬようにしたい。

資料

明治6年(1871) 薬務省 創設。この年に、薬務省が設置された。これは、薬業を統制するための重要な機関であった。その後、薬学教育も盛んに行われるようになった。

名を捨てて利をとるあきんど

名を捨てて利をとるあきんど。これは、商人の根柢を批判する言葉である。彼らは、名譽を捨て、利益だけを追求する。このような風潮は、社会の道徳を低下させている。我々は、名譽と利益のバランスをとり、誠実な行動を心がけるべきである。

近代化から取残された薬舗

近代化から取残された薬舗。近代化が進むにつれて、古い薬舗は淘汰されていく。しかし、中には近代化に適応できず、生き残っているものもある。彼らは、古い伝統を守りながら、新しい技術を取り入れる必要がある。

化す乳鉢

化す乳鉢。これは、薬を調製するための道具である。その形状や材質は、薬の性質によって異なる。適切な道具を使用することは、薬の効果を高めるために不可欠である。

薬学校の設立

明治6年(1871) 薬務省 創設。この年に、薬務省が設置された。これは、薬業を統制するための重要な機関であった。その後、薬学教育も盛んに行われるようになった。

医制：最初の医業制度

明治6年(1871) 薬務省 創設。この年に、薬務省が設置された。これは、薬業を統制するための重要な機関であった。その後、薬学教育も盛んに行われるようになった。

化す乳鉢

化す乳鉢。これは、薬を調製するための道具である。その形状や材質は、薬の性質によって異なる。適切な道具を使用することは、薬の効果を高めるために不可欠である。

祝 東薬八十周年

祝 東薬八十周年。東薬は、創設から今年で八十周年を迎える。この間、多くの発展を遂げ、社会に貢献してきた。これからも、より良い薬を提供し、社会の健康を守るために努力していく。

紳士服と学生服の店

良い生地
良い型
良い仕立

東薬生・卒業生に
限り1割引・分割
払も致します

東薬大指定
岩田洋服店
TEL (36) 2533

祝 東薬八十周年

広汎な適応を有する!

チオクワン

注射剤

【包装】
20cc(10mg) 10A・50A・200A
5cc(25mg) 10A・50A・200A
25cc(100g) 500g

【薬価基準価格】
注射剤 1A当り 2cc 34円00
5cc 66円00
顆粒 1g当り 36円00

チオクワンは、肝機能不全、妊娠悪阻、動脈硬化症、各種皮膚疾患、神経痛、心筋代償障害、中等性、慢性性糖尿病、ひびく、α-ケト酸の代謝障害に基づく症状に卓効した治療薬である。最新鋭のB群ビタミン、チオクト酸(α-Lipoic acid)の製剤です。

皆様の校内食堂

日本料理・中華料理・西洋料理

実習器具 文房具一般

新光理化学商会
東薬大内
中野店、中野区新井町489

お菓子とたばこ

桜木町ローリー電停前
半沢商店
電話 (821) 9912番

おかしいな...とた思つら

スグ1錠!

複合ワカ末

中浦製薬株式会社
東京都中央区日本橋本町

衛生薬

微生物学
薬理学
生薬学
衛生学
薬理学
微生物学
衛生学
薬理学

衛生薬
微生物学
薬理学
生薬学
衛生学
薬理学
微生物学
衛生学
薬理学

懸賞入選作品発表 新聞会主催

内容が充実した懸賞入選作品発表会を開催し、その結果、以下の作品が懸賞入選した。

「懸賞入選作品発表会」は、新聞会主催で、本年度も大規模な作品を発表した。その結果、以下の作品が懸賞入選した。内容は、社会問題、科学技術、教育など多岐にわたる。特に、石浜宣子氏の「二年名当麗子」が、その内容の豊かさと表現の巧みさから、高く評価された。

「懸賞入選作品発表会」は、新聞会主催で、本年度も大規模な作品を発表した。その結果、以下の作品が懸賞入選した。内容は、社会問題、科学技術、教育など多岐にわたる。特に、石浜宣子氏の「二年名当麗子」が、その内容の豊かさと表現の巧みさから、高く評価された。

「懸賞入選作品発表会」は、新聞会主催で、本年度も大規模な作品を発表した。その結果、以下の作品が懸賞入選した。内容は、社会問題、科学技術、教育など多岐にわたる。特に、石浜宣子氏の「二年名当麗子」が、その内容の豊かさと表現の巧みさから、高く評価された。

「懸賞入選作品発表会」は、新聞会主催で、本年度も大規模な作品を発表した。その結果、以下の作品が懸賞入選した。内容は、社会問題、科学技術、教育など多岐にわたる。特に、石浜宣子氏の「二年名当麗子」が、その内容の豊かさと表現の巧みさから、高く評価された。

薬剤師の今後の発展方向とその地位について

「薬剤師の今後の発展方向とその地位について」は、石浜宣子氏が執筆した。この中で、薬剤師の役割の重要性を述べ、今後の発展方向として、科学的知識の深化と、社会への貢献を挙げている。また、薬剤師の地位の向上についても言及している。

応募総数 七編

「入選」 該当作なし

「佳作」 石浜 宣子 (2)

名当 麗子 (2)

星野 孝一 (3)

審査員

助教授 高田 豊造
講師 川瀬 清
司書 林 源 司

選後評

量、質ともに貧弱

「選後評」は、審査員による作品の総評である。今回は、応募総数が七編に留まったと指摘されている。また、作品の質も、審査員からは「量、質ともに貧弱」と評価されている。

八十周年に思う

二年 石浜 宣子 合作

二年 名当 麗子 合作

「八十周年に思う」は、石浜宣子氏と名当麗子氏が合作した。この中で、東京薬科大学の創設から現在までの歩みを振り返り、その意義と今後の展望について述べている。特に、科学技術の発展と、社会への貢献を強調している。

「八十周年に思う」は、石浜宣子氏と名当麗子氏が合作した。この中で、東京薬科大学の創設から現在までの歩みを振り返り、その意義と今後の展望について述べている。特に、科学技術の発展と、社会への貢献を強調している。

「八十周年に思う」は、石浜宣子氏と名当麗子氏が合作した。この中で、東京薬科大学の創設から現在までの歩みを振り返り、その意義と今後の展望について述べている。特に、科学技術の発展と、社会への貢献を強調している。

「八十周年に思う」は、石浜宣子氏と名当麗子氏が合作した。この中で、東京薬科大学の創設から現在までの歩みを振り返り、その意義と今後の展望について述べている。特に、科学技術の発展と、社会への貢献を強調している。

東薬生について

「東薬生について」は、石浜宣子氏が執筆した。この中で、東京薬科大学の学生生活について述べている。特に、学業と課外活動のバランス、そして将来への準備について言及している。

「東薬生について」は、石浜宣子氏が執筆した。この中で、東京薬科大学の学生生活について述べている。特に、学業と課外活動のバランス、そして将来への準備について言及している。

「東薬生について」は、石浜宣子氏が執筆した。この中で、東京薬科大学の学生生活について述べている。特に、学業と課外活動のバランス、そして将来への準備について言及している。

20世紀の科学者と技術者

飯田 英夫

「20世紀の科学者と技術者」は、飯田英夫氏が執筆した。この中で、20世紀の科学技術の発展とその社会への影響について述べている。特に、科学者と技術者の役割の重要性を強調している。

「20世紀の科学者と技術者」は、飯田英夫氏が執筆した。この中で、20世紀の科学技術の発展とその社会への影響について述べている。特に、科学者と技術者の役割の重要性を強調している。

編集後記

「編集後記」は、編集者による巻末のコメントである。今回は、読者の反応や、今後の掲載予定について述べている。

「編集後記」は、編集者による巻末のコメントである。今回は、読者の反応や、今後の掲載予定について述べている。

佐藤協力会特選品 **KS** 局方・一般製剤

佐藤製薬株式会社

取締役社長 佐藤 幸吉

東京本社 東京都品川区大井 1298番地
電話大森 (761) 代表 0116.0117.0118
0119.0110.6503

大阪営業所 大阪市東区道修町1ノ19 上野ビル内
電話大阪 (26) 8 7 4 7 番

より美しくなるために **ジオールピソク**

必須アミノ酸の **リジン液**

人間の 栄養・成長に 不可欠の...

☆ 発育促進・食欲増進・L-リジン製剤 ☆

20cc 60cc

大阪市道修町 田辺製薬株式会社